

Nipron Wave

Vol.82 2026 Winter



これが見どころ!

- ① [新製品]SFXL-700P-S
高性能GPU対応、大容量SFX電源をご紹介
- ② 単出力電源特集
省電力モード搭載電源をご紹介
小型・大容量2kWユニット型電源、高効率40W基板型単出力電源をご紹介

最新の高性能GPUに対応 SFX電源



New SFX PSU

SFXL-700P-S

Front



Back



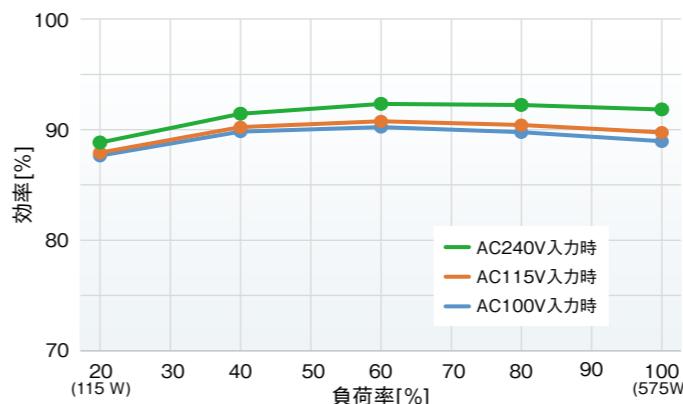
2026年夏発売予定

12V-2×6コネクタ対応 新SFX電源

<http://www.nipron.co.jp>

■信頼性と高効率を両立

常に高負荷で稼働するサーバー等に対し、高い信頼性を確保しつつ、高効率なシステム運用が可能です。



■80mmファンの採用、従来品比で静音性を向上

大型ファン化により低回転時でも冷却性能を確保し、動作音を抑えながら安定した動作を実現しています。



■出力仕様

連続最大容量を超える700Wのピーク出力が可能です。

出力電圧	+3.3V	+5V	+12V	-12V	+5VSB
連続最大電流/電力	12A	16A	47.5A	0.2A	3A
	39.6W	80W			
	合計 83W		570W	2.4W	
			合計 570W		15W
			合計 575W		
ピーク電流/電力(5秒以内)	16A	16A	57A	0.2A	3.5A
	52.8W	80W		684W	2.4W
	合計 83W			合計 685W	17.5W
			合計 685W		
				合計 700W	

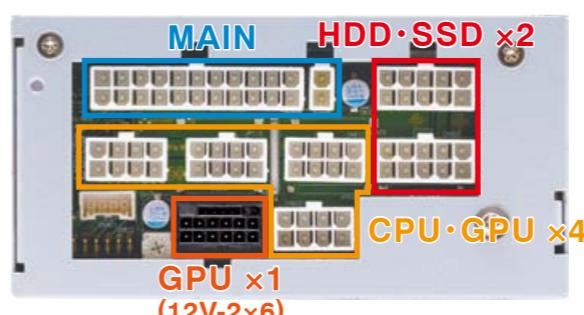
■従来比 約2倍の電力密度を実現

SFXL-700PはHPCSF-400Pと比較し、約1.85倍の電力密度を実現。組み込み機器の小型化に貢献します。



■フルプラグイン仕様

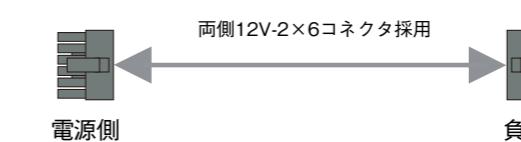
必要なケーブルのみを取り付けられる設計により、配線の最適化が可能です。また、PCの構成変更にも柔軟に対応可能です。



■その他特長

- 信頼の品質、国内設計・国内製造
- 12V-2×6ケーブル対応
- 高効率回路採用で低発熱を実現
- 低ノイズ（雑音端子電圧VCCI Class B）

12V-2×6ケーブル発売予定



* 12V-2x6ケーブルは対応した電源をご使用ください。

当社従来品比で約2倍の電力密度を実現

<http://www.nipron.co.jp>

NSP Pro2 Ver 2.1.1 リリース

自動シャットダウンソフト NSP Pro2 新バージョン Ver 2.1.1(Windows 11対応版)をリリース

新バージョン変更点

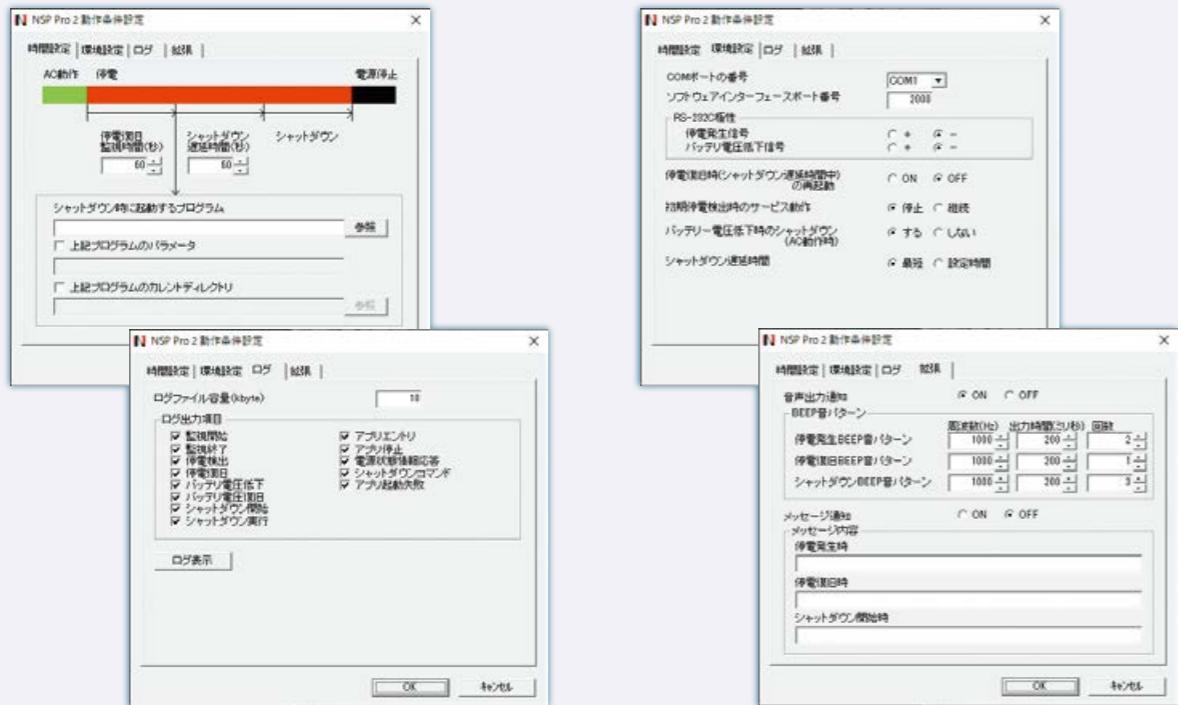
	旧バージョン Ver 2.0.2*	新バージョン Ver 2.1.1
Windows11への対応	非対応	対応
「停電復旧監視時間」の最大値	120秒	600秒
「シャットダウン遅延時間」の最大値	120秒	600秒
「初期停電検出時のサービス停止」の初期値継続停止	継続	停止
「シャットダウン遅延時間」の動作	指定時間の経過またはアプリケーションの終了でシャットダウンへ移行 「設定時間」: 指定時間の経過でシャットダウンへ移行	「最短」: 指定時間の経過またはアプリケーションの終了でシャットダウンへ移行 「設定時間」: 指定時間の経過でシャットダウンへ移行
メッセージ通知	デスクトップに通知しない	ユーザーのデスクトップにて通知
音声通知	デスクトップに通知しない	ユーザーのデスクトップにて通知
「シャットダウン時に起動するプログラム」の動作	システム領域にて動作	ユーザーのデスクトップにて動作
設定可能なCOMポートの番号	1~9	1~255

*Windows 7以降の環境で実行した場合

新バージョン Ver 2.1.1

バッテリ電圧低下時のシャットダウン(AC動作時)
「する」「しない」を追加

■ NSP Pro2 新バージョン設定画面



自動シャットダウンソフトの必要性

停電が発生した際、ノンストップ電源は内蔵バッテリから電力を供給しますが、限られた時間しかシステムに電源を供給することはできません。自動シャットダウンソフトを使用することで、ノンストップ電源が停電を検知した際に、接続されたシステムを自動的にシャットダウンする信号を送出し、安全にシステムを停止させます。これにより、データやシステムファイルの破損を防止し、システムの安定稼働を確保します。

ダウンロードは
こちら

https://www.nipron.co.jp/consultation/consent_nspro211.cgi



省スペースで、PCを確実に停電バックアップ おすすめノンストップ電源

HPCSF-400P-X2B

SFX電源



連続: 310W ピーク: 400W

外形サイズ: 125×63.5×125 mm
(W×H×D)

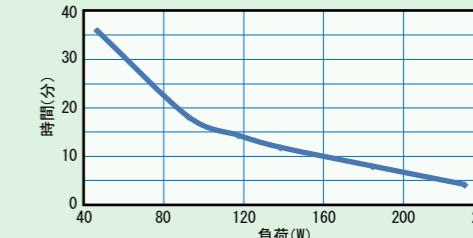
適合バッテリパック

Ni-MH BS28A-H350/2.5L

- バッテリパックの状態
(電池残量・電池寿命通知)が出力可能



バッテリバックアップ放電特性



※組合せ電源
「HPCFX-350P-X2B」
※参考値であり保証値ではありませんのでご注意ください。

HPCFX-350P-X2B

Flex ATX電源



連続: 245W ピーク: 346W

外形サイズ: 81.5×41×150 mm
(W×H×D)

適合バッテリパック

Pb BS11A-P24/2.3L

Pb RBS02A-P24/2.3L

Ni-MH BS10A-H24/2.0L

HNSP9-520P series

+24V/+48V出力付きATX電源もラインアップ



連続: 400W ピーク: 520W

外形サイズ: 150×86×140 mm
(W×H×D)

HNSP5-350P series

リチウムイオン電池内蔵ATX電源



連続: 245W ピーク: 346W

外形サイズ: 150×85×140 mm
(W×H×D)

バッテリの設置スペース不要

筐体内に
バッテリを内蔵



筐体内にLi-ionバッテリを内蔵。
外付けバッテリの設置スペースが不要です。

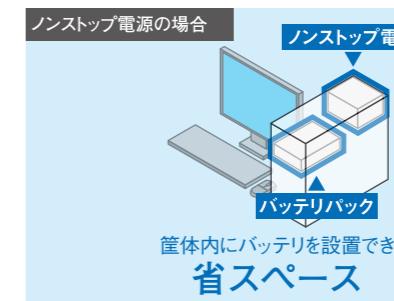
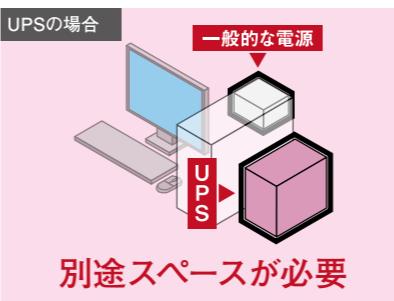
※イメージ

ノンストップ電源の特長

独自の充放電技術により、対応電源にバッテリパックを接続するだけで無瞬断での停電バックアップ

外付けUPS不要で省スペース

バッテリパックをPC筐体内に設置することで、一般的に普及しているUPSよりも省スペース化が実現できます。



無瞬断給電

ノンストップ電源は、停電時にバッテリ運転への切替時間が発生しない高信頼の無瞬断給電を実現しています。

軽負荷時の消費電力を削減、省電力モード搭載電源

装置の待機時や軽負荷時の電力損失を大幅に抑え、組み込み装置の省電力化や発熱抑制につなげます。

省電力モード搭載電源とは

一般的にスイッチング電源は、定格負荷付近では高効率を実現できる一方、待機時や軽負荷時には効率が低下し電力損失が大きくなります。省電力モード搭載電源は、装置の待機時や軽負荷時に電力損失を大幅に抑えるオプション機能を搭載した製品^{*}となります。本機能は、従来の高効率・低待機電力電源に対し、軽負荷時の効率も最適化することで、組み込み装置の全負荷領域での高効率化に貢献します。

省電力モード搭載で全負荷領域で高効率動作を実現

低待機電力
リモートOFF時の消費電力を削減

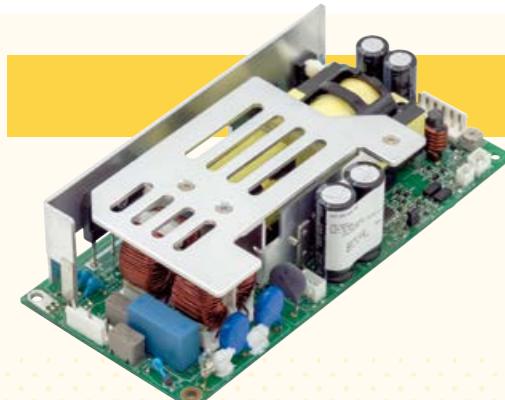
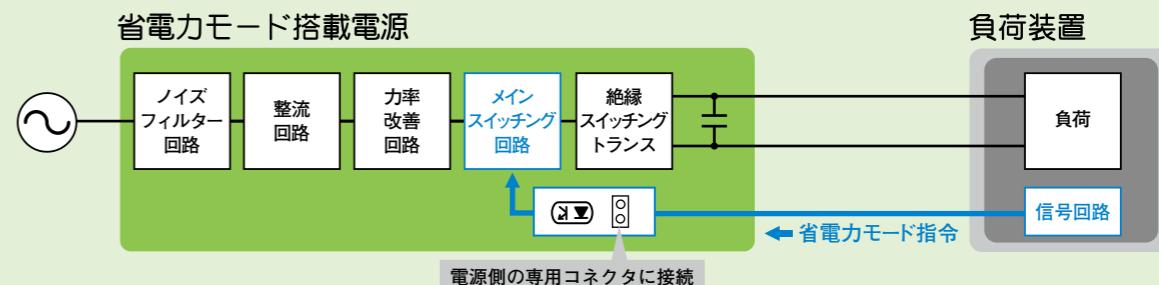
省電力モード
軽負荷時の消費電力を削減

超高効率
定格負荷時の消費電力を削減

*対応機種など詳細はお問い合わせください。

省電力モードについて

負荷装置が軽負荷運転の間、負荷装置側から電源側へ「省電力モード指令」を与えることにより、電源が間欠スイッチング動作となり、電力損失が低減されます。負荷電力が上昇する際には、省電力モード指令を解除することで通常動作に戻ります。



UZP-400-A24-JBB 省電力モード搭載モデル

軽負荷時の電力損失

最大約40%削減

軽負荷時の効率

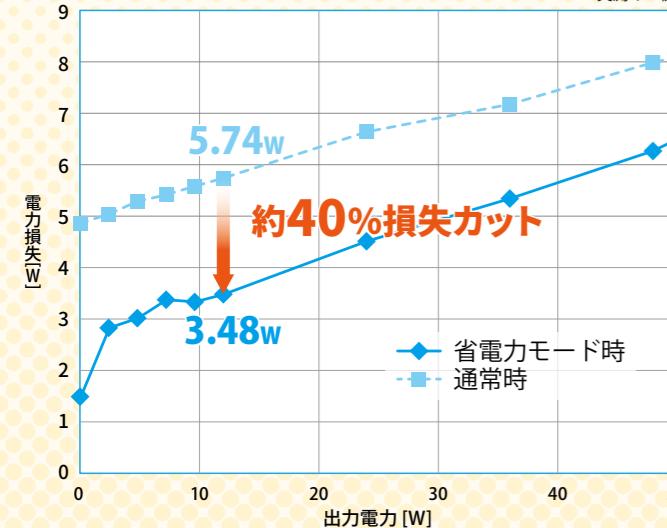
約10%改善

連続: 400W ピーク: 600W 出力電圧: 24V

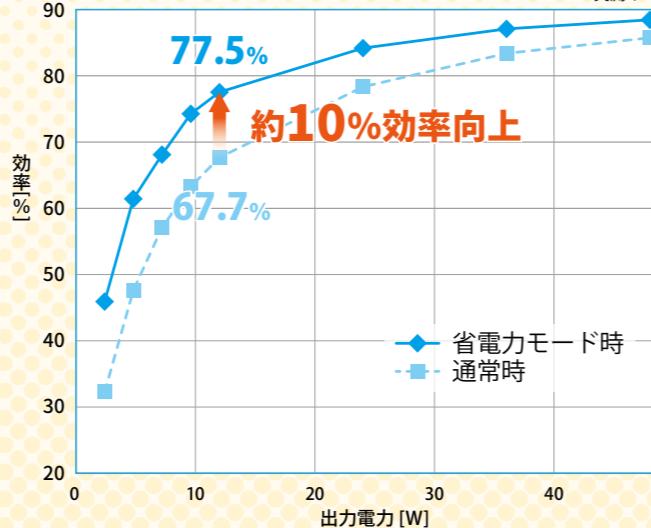
外形サイズ: W84×H45×D180 mm

省電力モードの効果

省電力モード有無の損失比較 (UZP-400-A24, AC100V入力時)



省電力モード有無の効率比較 (UZP-400-A24, AC100V入力時)

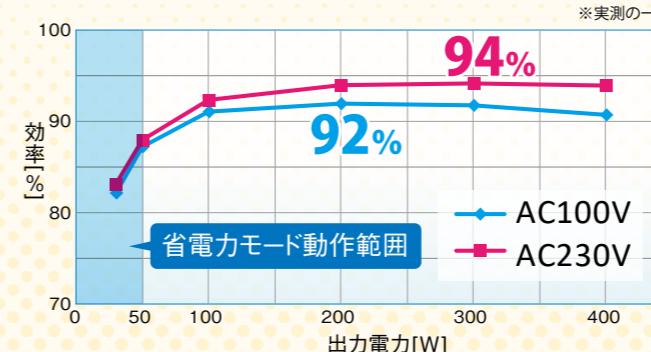


超高効率

軽負荷時・定格負荷時といった全負荷領域において高効率を実現。組み込み装置の消費電力の削減や、熱対策に掛かる工数やコストの削減に貢献します。

効率グラフ

(UZP-400-A24)
※実測の一例



低待機電力

リモートOFF時の待機電力を低減し、不要な電力消費を抑えることで、CO₂排出量と電気料金の削減に貢献し、組み込み機器の省エネ設計を支援します。

0.24W typ

0.4W typ

AC100V入力

AC200V入力

UZP-400-A24-JBBにおける実測の一例

その他特長

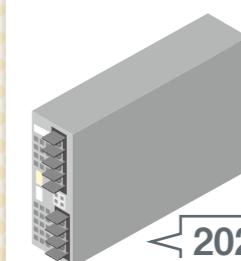
- 高ピーク出力対応(600W 10秒)
- 停電・瞬停バックアップ可能
- アレスタとバリスタを搭載し雷サージ耐量強化
- ファン空冷で大容量化が可能

省電力モード搭載
650Wユニット型1U電源開発中

GPSU-650/1500P series

- 薄型1Uサイズ
- 高効率94% typ (AC230V入力時)
- 瞬停対策が可能 (オプション)

連続: 650W
ピーク: 1200W (AC100V), 1440W (AC200V)
サイズ: 41×127×220(W×H×D)



2026年発売予定

※開発中のため記載している仕様、外観などは予告なしに変更することがあります。

電力損失の削減・軽負荷時の効率改善に効果あり!

<http://www.nipron.co.jp>

装置の付加価値向上に貢献します

<http://www.nipron.co.jp>

小型・大容量2kWを実現

GPRA-2000 Series

入力電圧: AC100~240V

定格出力電圧: 24/48/100V

他電圧: 72V、高電圧タイプ: 240V/400Vもラインアップ予定

定電圧動作時 定格出力電力: 2000W (AC230V)

定電流動作時 定格出力電力: 2200W typ (AC230V)

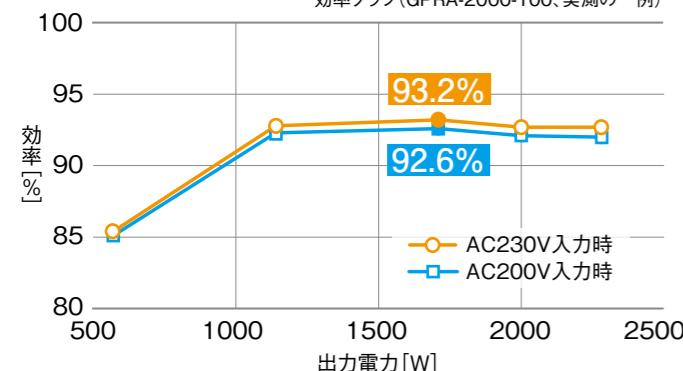


電力損失を減らし、低発熱を実現

AC230V入力時最大約93%の高効率を実現。

発熱を抑制し熱対策に掛かる工数・コスト削減に貢献します。

効率グラフ(GPRA-2000-100、実測の一例)



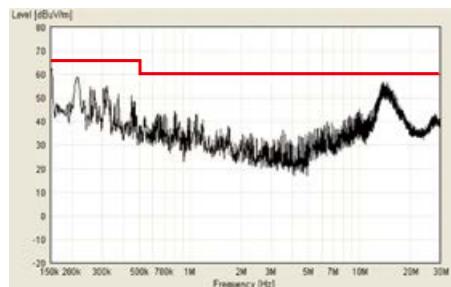
高い電力密度を実現

GPRA-2000シリーズは、当社従来品GPSA-1500シリーズと比較し、約62%高い電力密度を実現しています。

そのため、同等のスペースでより効率的な電力供給が可能です。

型式	GPSA-1500	GPRA-2000
電力密度	0.572W/cm ³	0.923W/cm ³
定格出力電力	1500W typ	2200W typ
外形サイズ W×H×D	82×128×250 mm	127×63×298 mm

電源単体で雑音端子電圧 VCCI Class A 準拠



その他特長

- 各種信号を標準搭載(AC_FAIL/PWR_OK/PS_ON)
- 外部電圧入力による出力電圧(20%~100%)
出力定電流(20%~100%)制御が可能(出力電圧100Vモデル)
- 高調波電流規制対応(IEC61000-3-2 準拠)
- 補助電源を搭載(12V/0.15A)
- 並列運転による容量アップ(3台まで)
直列運転による高電圧出力化が可能(3台まで)
- 出力は定電圧/定電流動作
- 三相入力モデルも開発予定(三相AC200V)

出力仕様

出力電圧	+24V	+48V	+100V	+12VSB (共通仕様)
出力電圧可変範囲	18V~27.6V	36V~55.2V	20V~100V	-
定電圧動作 最大電流/最大電力(連続) AC100V	42A	21A	10A	0.15A
定電圧動作 最大電流/最大電力(連続) AC230V	1008W	1008W	1000W	1.8W
定電流動作 定格電流/定格電力(連続) AC100V	84A	42A	20.5A	0.15A
定電流動作 定格電流/定格電力(連続) AC230V	2016W	2016W	2050W	1.8W
定電流動作 定格電流/定格電力(連続) AC100V	46A	23A	11A	0.15A
定電流動作 定格電流/定格電力(連続) AC230V	1104W	1104W	1100W	1.8W
定電流動作 定格電流/定格電力(連続) AC230V	92A	46A	22.8A	0.15A
最小電流	0A	0A	0A	0A

※掲載製品は開発中のため記載している仕様、外観などは予告なしに変更することがあります。

幅広い負荷領域で高効率を実現

FZP-040 Series

入力電圧: AC100~240V

出力電圧: 5/12/15/24V

連続: 30~39.6W

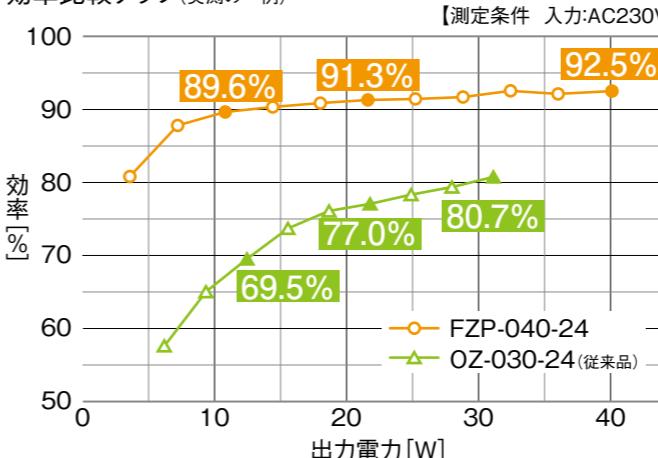
ピーク: 40~60W



高効率・低発熱を実現

24V出力タイプで効率92.5%typを実現。高効率化により発熱を低く抑える事で小型化と長寿命化を実現しています。

効率比較グラフ(実測の一例)



瞬停対策が可能(FZP-040-**-JBHのみ)

コンデンサ基板(CB03B-EC400/801F)の接続で出力保持時間の延長による瞬停バックアップを実現。組み込み機器の信頼性向上に貢献します。また、コンデンサ基板を並列接続することで出力保持時間の更なる延長が可能です。

その他特長

- 電源単体で雑音端子電圧VCCI Class Bをクリア
- 両面スルーホール基板採用
- 基板コーティング対応可能(詳細はお問い合わせ下さい)
- 小型サイズ50×26×87.5mm

出力仕様

出力電圧	+5V	+12V	+15V	+24V
連続電流	6A	3.3A	2.6A	1.6A
連続電力	30W	39.6W	39W	38.4W
ピーク電流(5秒以内)	8A	5A	4A	2.5A
ピーク電力(5秒以内)	40W	60W	60W	60W
安全規格	UL62368-1, CSA C22.2 NO.62368-1適合 UKCA・CEマーキング(IEC62368-1)対応			

機能一覧

型式	オプションコネクタ	出力電圧可変ボリューム
FZP-040-**-JOL	—	—
FZP-040-**-JBH	○	○

高効率&コンデンサ基板による瞬停対策が可能

当社従来品から電力密度UP! 定電圧/定電流動作に対応

<http://www.nipron.co.jp><http://www.nipron.co.jp>

太陽光発電の必需品 PVマキシマイザー

2. パネルの向き違い、方位違いにも対応

PVマキシマイザーの主な機能

1 発電効率を最大化



2 向き違い、方位違いに対応



3 メーカー違い等、異種混合に対応



4 PCSの電圧マッチング



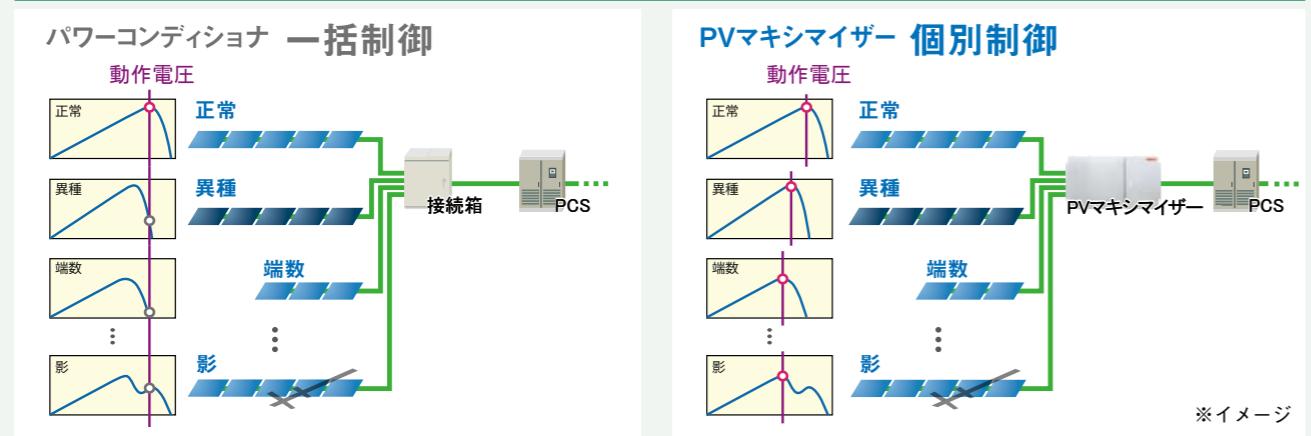
1. 発電効率を最大化

一括制御するPCS(パワーコンディショナ)では、全体平均で発電制御を行うためストリング毎の個別最適化ができず、特性の異なるストリングは発電ロスが発生します。PVマキシマイザーはストリング単位で電力を制御することで、異なる特性が混在しても発電能力を最大限発揮します。

PVマキシマイザーはストリング単位で太陽光パネルの発電制御

太陽光パネルに異常が発生すると、発電特性にも変化が生じ、そのままにしていると発電量が低下してしまいます。異常の発生したモジュールを都度交換する場合、頻繁に工事が発生して多くの費用がかかります。また、異常モジュールを取り外す手段も考えられますが、他のストリングと電圧差が生じるため十分な電力が取り出せません。PVマキシマイザーは、ストリング単位で電力を制御することにより、モジュールに異常が発生した場合でも不足する電圧を補うことが可能で、端数状態での運転継続も可能です。

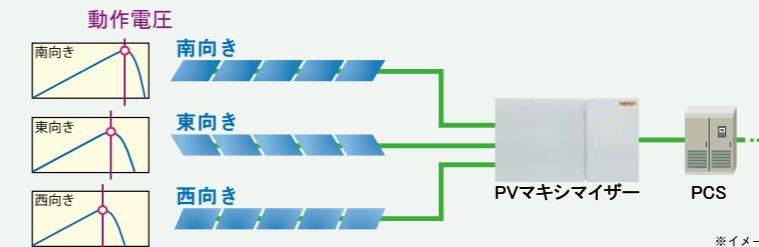
効率最大化イメージ



ストリング単位の電力制御により発電効率を最大化

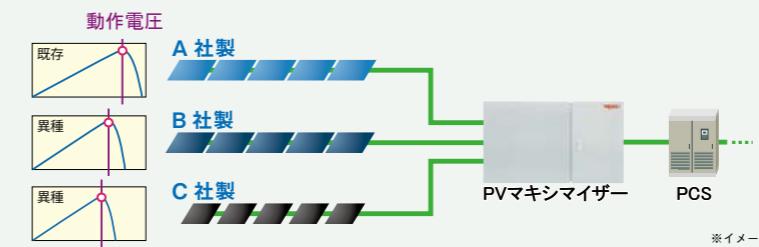
<http://www.nipron.co.jp>

ストリング毎に太陽光パネルの設置角度や方位が異なる場合でも、PVマキシマイザーを導入いただければ、最適な電圧になるよう制御が可能です。特に、建屋の屋上・壁面・駐車場など、設置場所が異なる場合に有効です。



3. メーカー違い等、異種混合に対応

ストリング毎に電圧差があっても、PVマキシマイザーを導入することで、ストリング毎の電圧を一定電圧に昇圧します。その為、メーカー違いなどの異種パネルについても接続可能です。また、運転開始から10年が経過し、太陽光パネルの更新をご検討される際にも、古いパネルと新しいパネルの混在も可能になります。



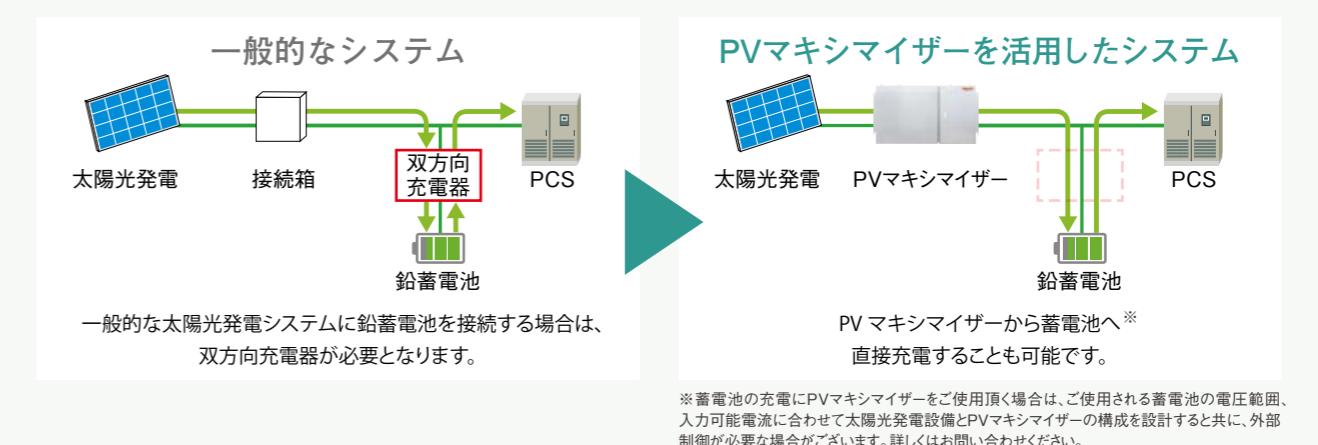
4. パワーコンディショナの電圧マッチング

PVマキシマイザーは電圧を一定電圧に昇圧する機能が備わっています。近年、様々な種類の太陽光パネルが開発されているなか、出力電圧が低く、既設のパワーコンディショナ(PCS)では電圧が合わないなど課題があります。PVマキシマイザーを導入頂くことで、PCSの入力電圧範囲まで昇圧することが可能です。また、少ないパネルを設置頂く場合でも有効です。

こんな使い方もできる！ PVマキシマイザー

鉛蓄電池へのダイレクト充電

PVマキシマイザーを活用することで、不安定な太陽光発電の電圧を安定した電圧に昇圧することができます。これにより、PVマキシマイザーから蓄電池へ直接充電することができます。



既設発電所のリパワリングにも最適です

<http://www.nipron.co.jp>

PVマキシマイザー活用例 オフィスビル

① 異種パネルを混在させた設置が可能

設置場所に応じて特性や型式の違うパネル(安価な結晶系、分散光に強い薄膜系など)を混在させることができます。

PVマキシマイザーがストリング毎に発電制御を行うため、パネル種別ごとにPCSを設置する必要が無く、スペースを最大限に活用できます。

③ 端数を気にせず パネルの設置が可能

枚数が揃わずパネルの設置を見送っていた狭い場所にパネルを設置しても発電が可能です。



④ 東西南北にパネルの設置が可能

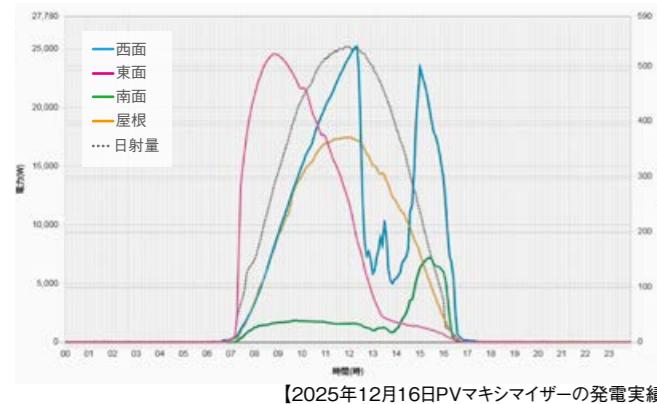
パネルの設置方位としては南向きに拘る一般的ですが、PVマキシマイザーによるストリング毎の発電制御を行うことで発電ロスを抑え発電量を最大化できるため、条件が悪い南向き以外の壁面にも設置でき、壁面の有効活用を行うことが可能です。



東面 南面

三重スマート夢工場の壁面に太陽光パネルを設置

冬季の日射量低下による発電量不足を解消するため、建屋の3面(東・南・西)に太陽光パネルを増設しました。悪条件下でも発電量を最大化する「PVマキシマイザー」を活用することで、季節を問わず安定した電力供給を実現。再生可能エネルギーの自給率向上を高いレベルで実現しています。



■ パネル増設後の三重スマート夢工場



PVマキシマイザーが実現するDC Link

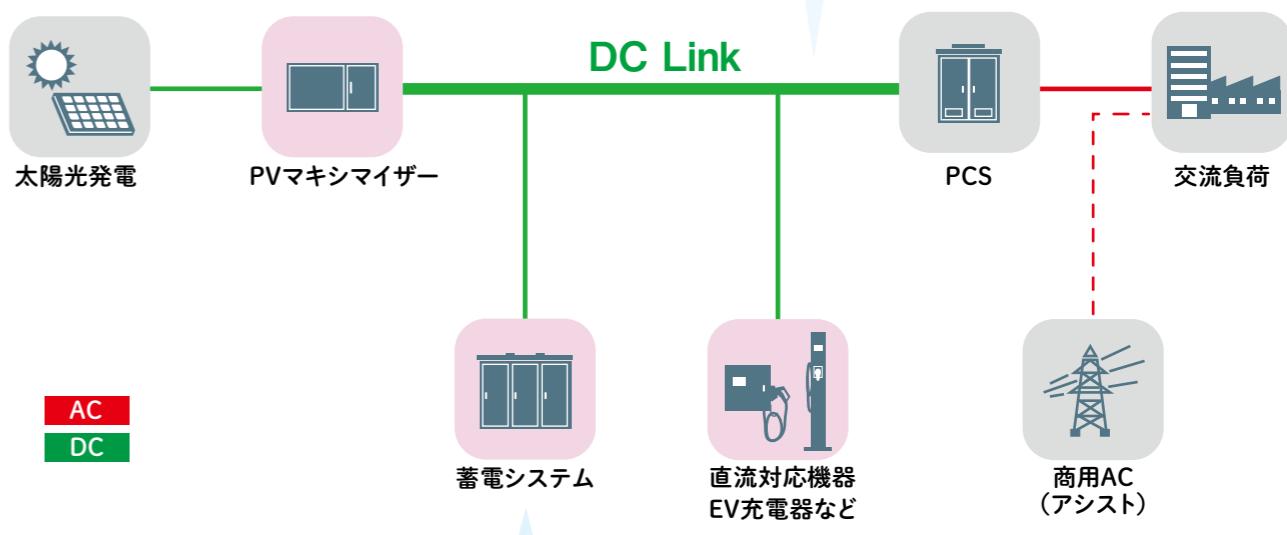
DC Link

太陽光発電や蓄電池は直流(DC)で動作します。これらを直流のまま接続することで、従来のACシステムに比べて電力変換回数を大幅に削減できます。一般的なACシステムでは、発電・蓄電・利用の各段階でAC/DC変換が繰り返されますが、DC Linkでは最小限の変換で電力を利用できるため、変換損失の低減とエネルギー活用効率の向上につながります。

また、システム構成の簡素化により信頼性と保守性が向上し、商用AC停電の影響を受けにくい無停電システムの構築も可能です。太陽光発電と蓄電システムを組み合わせることで、レジリエンス向上と脱炭素化を同時に実現できます。



高効率かつシンプルな電力システムを実現
機器点数の削減により信頼性向上にも貢献



PV oasis DC Link

太陽光発電自家消費システム

PV Oasisは太陽光発電と蓄電池を独自の電力システムによりDCのまま接続可能です。
一般的なACで接続するシステムに比べ、電力変換に伴う損失を削減できます。

採用情報を発信! Instagramアカウント開設!

学生向けに当社の日常と様々な取り組みを発信します

2025年12月より人材育成および採用体制の強化を目的として、学生向けの情報発信を行う採用専門のInstagramアカウントを開設いたしました。本アカウントの開設を通して、オフィスや工場の様子、製品づくりに携わる社員、若手技術者の働く姿など、文章だけでは伝えきれない当社の日常や技術への取り組みを写真・動画を通じて公開してまいります。これにより、当社の事業に興味を持つ学生層を広げるとともに、当社が重視する「人材への投資」を可視化し、より一層の信赖向上につなげることを狙っています。

また、本アカウントは採用目的としたものではありませんが、当社がどのような人材とともに技術開発を進めているのか、また若手がどのように成長し、製品づくりに取り組んでいるのかをご覧いただくことで、取引先企業の皆さまにも当社の組織力や技術基盤を改めて知りたいだけの機会になればと考えております。

継続的な人材確保と育成は、製品品質の向上や供給の安定化にも直結し、取引先の皆さまにとってもプラスとなる側面が少なくありません。

ぜひ、下記QRコードより当社アカウントをご覧いただければ幸いです。

今後も技術力の強化と人材育成への取り組みを進め、より良い製品とサービスの提供に努めてまいります。



@nipron_saiyo

展示会出展のご報告

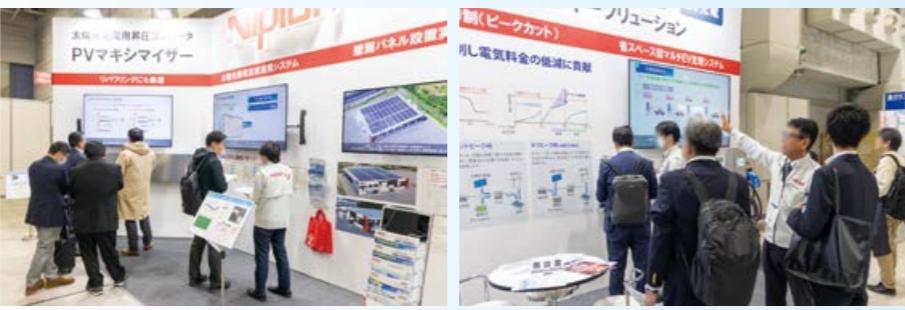
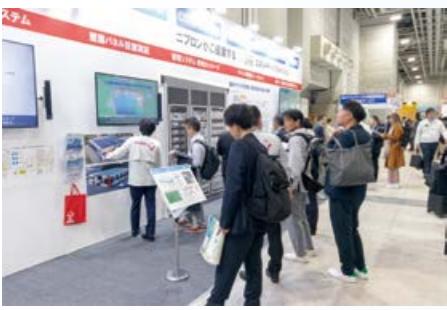
第13回[関西]太陽光発電展に出展しました。



2025年11月19日(水)～11月21日(金)の3日間、インテックス大阪にて開催された「PV EXPO関西 第13回[国際]太陽光発電展」に出展しました。本展示会は、カーボンニュートラル実現に向けた国内最大級の専門展として、多くの来場者で賑わいました。

ニプロンブースでは、省スペース型マルチEV充電システムをメインに展示し、充電スタンドを設置した実機展示により、実際の使用シーンをイメージしやすい形でご紹介しました。また、自家消費型再エネ蓄電システム「PV Oasis」やPVマキシマイザー、三重スマート夢工場の導入実績についても、動画やパネルを交えてご案内しました。

会期中は、EV普及や再生可能エネルギー活用、BCP対策に関心を持つ多くのお客様にご来場いただき、具体的な課題やニーズについて意見交換を行う有意義な展示会となりました。



多種多様の電源を取り揃えています！まずはご連絡を！

<http://www.nipron.co.jp>

ニプロンカーボンニュートラルフェア開催のご報告

第2回ニプロンカーボンニュートラルフェア(尼崎)を開催いたしました



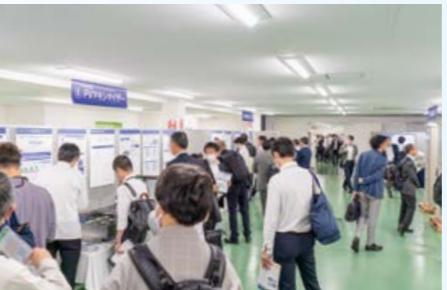
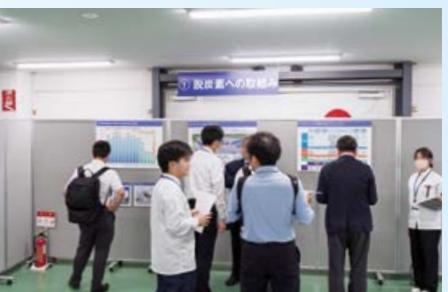
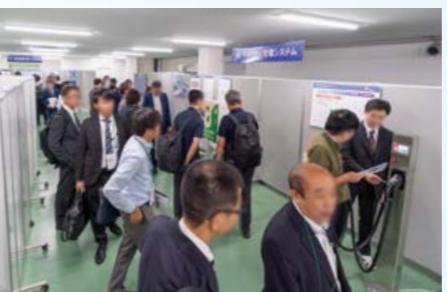
2025年10月15日(水)、ニプロン本社・阪神夢工場にて「第2回 ニプロンカーボンニュートラルフェア(尼崎)」を開催しました。

当日は、当社副社長 川北による開会挨拶に続き、ニプロンが推進するカーボンニュートラルへの取り組みや、脱炭素社会の実現に向けた考え方についてのプレゼンテーションが行われました。

会場内の製品展示では、脱炭素・再生可能エネルギー関連製品を中心に、再エネ活用や省エネルギー化に貢献する各種ソリューションを紹介しました。また、関連するスイッチング電源製品もあわせて展示し、多くの来場者の方々にご覧いただきました。

さらに、希望者を対象に実施した工場・施設見学会には、来場者の半数以上の方が参加されました。見学会では、製品が生み出される現場をご案内し、ニプロンの高信頼性・高品質を支える製造体制をご覧いただきました。

製品展示



各展示ブースでは、担当者が来場者一人ひとりに向けて製品の特長や活用イメージを紹介しました。実機や実例を示したパネルを前に、具体的な導入シーンをイメージいただく様子が見られました。

工場・施設見学会



見学会では、製造ラインや設備を間近で見学しながら、現場での工夫や品質管理について説明を行いました。また、ソーラーカーポートに設置したEV充電器スタンドおよびEV充電器受電盤を用い、実際の構成をもとに、EV充電システムの運用イメージを具体的にご紹介しました。

「電源に困った時」ニプロンにご相談ください

<http://www.nipron.co.jp>

会長のニプロンを語る!!

ニプロンの再エネ製品活用で 再エネ100%EV運用可能な マルチEV充電システムの導入で、 電気代削減とカーボンニュートラルの 時代要請に応えましょう!!

2026年(令和8年)正月 皆様、明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願ひいたします。

1月16日に朝一番から恒例の「第45期 新年幹部会」を元気よく開催しました。この幹部会は年2回(1月新年、7月期首)の開催を、30年以上続けています。何事もやり始めた事は、永く続ける事を大事にしています。

という事で今年の新年幹部会では、CEOである私がトップバッターを務め、続いて両取締役副社長、本部長、各部課長より今期の計画進捗報告が行われました。その後、来期以降の事業計画の必達施策について元気な姿で発表が行われました。

私からは、現役最後になる第10次5ヵ年事業計画の発表と構想説明を行い、「私の想い、願い」と称し、「ニプロンの活力ある永続を願う思い」を表明し、これからは「永続」に不可欠な人事評価制度と、組織活性化に効果を発揮する管理会計システム「NDMS」の進化・改良に力を入れ、グリーンパワー事業開拓にも全力投球で臨むと説明を行いました。

その後32名の発表があり、その内容の豊富さ、濃さにはしばし呆然とし言葉を失う程でした。毎年行われる中で、毎回充実感を覚えますが、今年は特別に感じ、嬉しい限りです。この5ヵ年事業計画は、見事に達成できそうな予感がします。

これからは毎月の進捗フォローが楽しみで、引退の決意が鈍りそうで困った感じがしています。この様な幹部会を継続してきた成果かもしれない…何事も永く継続する事の重要性を改めて感じる次第で、ニプロンの良き習慣として引き継いで貰いたい。

さて、グリーンパワー事業の本題に入りますが、いよいよ、EV充電器が本格的に普及する時代が到来しつつあります。その中にあって、当社の太陽光発電による再エネ100%で充電できるマルチEV充電システム(2~6台同時充電が可能な充電器)は殆ど例を見ないため、ビジネスチャンスの到来を感じています。

ニプロンの三重スマート夢工場、尼崎の本社・阪神夢工場では既に見学頂ける状態で実証稼動に入っています。また、EV普及のために従業員のマイカー通勤者にEVへの乗り換え奨励策を進行中です。

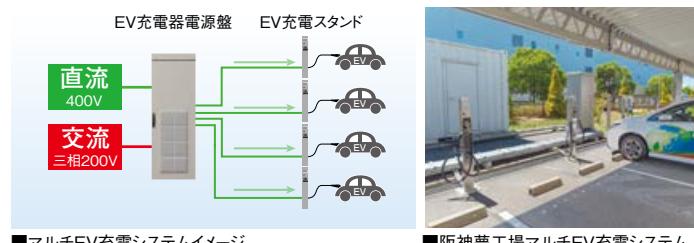
更に営業本部&中央夢研究所の営業用車両も順次EVに転換を行い、一層カーボンニュートラルと電気料金節約を両立させ実施するべく準備に着手しています。

これらの実施結果を見学いただける様に進めていますので、是非ともお客様にニプロンのグリーンパワーシステム製品の導入を検討頂けます様、お願い申し上げます。

令和8年1月 酒井 節雄



■第45期 新年幹部会



■マルチEV充電システムイメージ



■阪神夢工場マルチEV充電システム

人材募集

- ・グリーン電源関連経験の
営業・技術者

弊社人事部までご連絡下さい。
TEL:06-6430-1101



株式会社ニプロン

<http://www.nipron.co.jp>

■東部営業部 TEL:044-752-1106 FAX:044-777-8811

〒213-0022 神奈川県川崎市高津区千年622番地1

■西部営業部 TEL:06-6487-0605 FAX:06-6487-2185

〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1丁目3番30号

■名古屋営業所 TEL:052-602-4411 FAX:052-602-4311

〒461-0040 愛知県名古屋市東区矢田1丁目9番29号 栄ビル1階C号

■Web問合せ E-mail:support@nipron.co.jp

